

令和6年度

第22回福岡県高等学校生徒商業研究発表大会

開催要項

期 日 令和6年7月24日（水）

会 場 日本経済大学

令和6年度 第22回福岡県高等学校生徒商業研究発表大会 開催要項

- 1 主 催 福岡県高等学校商業教育振興部会
- 2 後 援 (予 定) 福岡県教育委員会 福岡県産業教育振興会
福岡県商工会議所連合会 西日本新聞社
- 3 期 日 令和6年7月24日(水)
- 4 会 場 日本経済大学
所在地 〒818-0197 福岡県太宰府市五条3-11-25
電 話 092-932-0135 FAX: 092-933-8778 (宇美商業高校)
- 5 目 的
商業を学ぶ生徒が商業に関する課題を設定し、その解決を図る一連の研究活動のなかで、生徒の問題解決能力や創造的学習態度を育てるとともに、その成果を発表する機会を通して、生徒の表現力やコミュニケーション能力を育成する。
さらには、本大会を通して次の教育成果の実現を目指す。
(1) 時代の進展に伴い変化していく経済活動に対応しうる資質を身につけさせる。
(2) 研究成果の発表により、相互研鑽に資する姿勢を身につけさせる。
(3) 大会に関連する一連の行動を通じ、規律ある団体生活の態度を身につけさせる。
- 6 研究テーマ
(1) 地域の商業活動及び産業経済に関する調査研究
(2) 商品の開発または広告・宣伝等に関する調査研究
(3) 企業の経営に関する調査研究
(4) 企業会計・事務・販売等に関する調査研究
(5) 「課題研究」「総合実践」に関する調査研究
(6) 商業の教科・科目の内容についての調査研究
- 7 発表方法
研究テーマに関する舞台発表とする。
- 8 参加資格及び参加上限人数
福岡県内の全国商業高等学校長協会会員校に在籍する生徒で、参加人数は、1.0名以内とする。
※全国大会の規定と合わせている。
- 9 発表時間
10分以内とし、時間超過は減点する。(準備・片付け5分間を加算し15分以内)
※発表時間の計測方法が変更されていますので、審査基準を熟読ください。
- 10 使用機材
(1) 機材及びソフトウェアに関して生徒が操作できるものに限る。
(2) プロジェクタ及びスクリーンは会場で準備する。
(3) その他の機材及びソフトウェアは参加校で持参する。
(4) Apple社製品の動作、接続の責任は負いかねます。接続に必要な機材はご準備ください。
- 11 表彰規定
(1) 最優秀賞1校・優秀賞2校を選考し、他は優良賞とする。
最優秀賞は併せて福岡県教育委員会賞を授与する。
優秀賞は西日本新聞社賞又は福岡県商工会議所連合会賞を授与する。
(2) 審査委員は、商業に関する学識経験者、商工会議所関係者、教育委員会指導主事等に開催関係者が委嘱する。構成は4名程度とする。
(3) 九州大会への出場は、原則県内成績第1位校とする。

- 12 日 程
令和6年7月24日(水)
9:30 ~ 12:00 リハーサル(リハーサルの30分前までに受付を済ませてください。)
12:10 ~ 12:40 引率者会議 ※ 発表順抽選
12:40 ~ 13:00 審査員打合せ
13:00 ~ 13:30 開 会 式
13:30 ~ 研究発表
- 13 申込締切 令和6年6月28日(金)別紙申込用紙をWord形式でメールで送信
件名 生徒商研申込 学校名
添付ファイル名 生徒商研申込 学校名
- 14 提出資料 研究報告書(30部) 7月10日(水)消印有効
※発表要旨は県大会では提出不要とします。ただし、全国大会、九州大会では提出する
必要がありますので代表となった場合は作成してください。
※使用機材申込書の提出も不要とします。「令和6年度 第22回福岡県高等学校生徒
商業研究発表大会使用機材について」にある機材をお使いください。
- 15 昼 食 原則、各学校で準備のこと。(学食利用可)
- 16 見 学 参加しない学校の見学も可能です。申込用紙に記入して申し込んでください。
- 17 連絡方法 台風や大雨の予報により大会の開催の有無、時間変更等については前日17時までに
県商HPに掲載いたします。こちらから個別に連絡いたしませんので確認してください。
- 18 大会事務局
〒811-2104 糟屋郡宇美町井野52番地1
福岡県立宇美商業高等学校内
福岡県高等学校商業教育振興部会
第1分科会(商業経済・課題研究・英語実務)事務局 担当 轟 聖子
電 話 : 092-932-0135
F A X : 092-933-8778
1224809@fku.ed.jp

令和6年度 第22回福岡県高等学校生徒商業研究発表大会 審査基準

1 審査対象

- (1) 審査の対象となる研究は、前年度地方予選終了時から今大会までの間になされたものとする。
- (2) 過去の本大会において未発表のものとする。

2 審査観点

- (1) 研究報告書に記されている研究内容を通して、生徒の問題解決能力や創造的研究の成果について審査する。
- (2) 研究成果の発表を通して、生徒のプレゼンテーション能力や「伝える力」について審査する。

3 審査配点及び審査項目

審査委員1名あたりの得点を100点とし、各項目での得点および観点は以下の表のとおりとする。
なお、「研究内容」及び「研究報告書の完成度」については事前に審査を行い、当日の発表内容をふまえて必要に応じて得点を修正する。

(1) 研究内容【50点】

ア テーマ性及び構成（10点）

- (ア) 商業に関する研究として相応しいか
- (イ) 研究として論理的に構成されているか（仮説→企画→実践→検証→課題）

イ 研究の着眼点（20点）

- (ア) 現状把握を前提として仮説の問題提起がなされているか
- (イ) 現状分析・仮説に基づき企画を検討しているか
- (ウ) 実践の検証が十分になされているか
- (エ) 検証に基づいた提言や展望が打ち出されているか

ウ 研究の取組内容及び成果（20点）

- (ア) 研究の取組に工夫がなされているか
(アンケート・実地調査・取材活動・作品制作・実験など)
- (イ) 研究を通してどのような成果を学びとったか
(研究の成功・失敗にかかわらず具体的な記載がある)

(2) 研究報告書の完成度【10点】

ア 報告書内の文書表現や編集は適切であるか

イ 資料提示に工夫がなされているか

(3) 研究発表【30点】

ア 発表の態度（10点）

- (ア) 説明の状態（発表態度・進行など）は良好であるか
- (イ) 機器等の取扱い（操作・トラブル対応など）は適切であるか

イ 資料の呈示（10点）

- (ア) 研究内容を説明するのに十分な画面構成（分量含）であるか
- (イ) 研究内容の説明としての説得力があるか

ウ 資料の説明（10点）

- (ア) 発表内容は聞き取りやすく、分かりやすいか
- (イ) 研究内容の説明として説得力があるか

(4) 総合評価【10点】（全国大会審査基準の文言の整理に合わせた。）

※ 研究報告書と研究発表の内容を踏まえ、研究の完成度や独創的、創意工夫などを総合的に評価する

ア 研究報告書（内容）に関する評価

イ 研究発表（説明）に対する評価

4 発表時間

司会者による「それでは発表を始めてください」の台詞終了時から発表者による「発表を終わります」

の台詞終了時までを計測するものとする。発表時間は10分間とし、時間を超過した場合は以下の基準により総合得点から減点する。

超過時間	～10秒未満	10秒～	20秒～	30秒～	60秒～
減点	－5点	－10点	－15点	－20点	－30点

採点：内容 50点 報告書 10点 発表 30点 総合 10点 合計100点
(審査員持点100点 × 審査委員数4名 = 合計400点から時間超過による
減点数を差し引いて各校の点数とする)

5 表彰

最優秀校1校、優秀賞2校を選考し、他は優良賞とする。

※総合得点と同じ場合は、審査項目の(1)→(2)→(3)→(4)の順とする。

6 その他

研究報告書及び発表におけるコンテンツ(画像・映像などの個々の情報)の使用に際しては、著作権に十分留意すること。音楽の使用は禁止する。

令和6年度 第22回福岡県高等学校生徒商業研究発表大会研究報告書について

1 形式等

- (1) 表紙
大会名・発表題・都道府県名・学校名・生徒氏名・指導教諭名
- (2) 裏表紙
- (3) ページ数
表紙・裏表紙を含め 24ページ以内 (全国大会基準)
- (4) 紙質
上質紙(70g程度)
- (5) 書式
 - ア 文字数: 1頁40行 × 1行40字程度
※図表は含まないものとする
 - イ 文字ポイント: 10.5~12.0ポイント(推奨)
※見出し等は該当しない
 - ウ マージン: 上下左右余白25mm
 - エ フッター: ページ番号を挿入
- (6) 用紙サイズ A4版
- (7) その他
 - ア 審査対象となる部分とそうでない部分を、審査員が明確に読み取れるように章立て等に工夫をしてください。
 - イ 資料は、「資料集」という体裁で本文終了後にまとめて提示するスタイルを推奨します。
 - ウ 報告書全体を読みやすいものにする工夫や、内容を簡潔明瞭にまとめ上げる力も審査に反映します。
 - エ 報告書以外の資料は受け付けられませんので添付しないでください。
 - オ 要項P6を参照し作成してください。

2 提出部数

30部を印刷・製本して、大会事務局へ提出してください。

3 内容

審査基準 3 審査項目(1)研究内容を参照してください。

4 審査範囲

審査の対象となる研究は、前年度地方予選終了時から今大会までの間になされたものであること。

審査基準 1 審査対象(1)を参照してください。

5 提出期限

令和6年7月10日(水) 報告書は審査委員が事前に審査するので、期限を厳守してください。

6 提出先

大会事務局

【表紙例】

(大会名)

タイトル

副タイトル

都道府県名・学校名
生徒氏名
指導者氏名

目次

1 はじめに
(テーマ設定理由)

2 これまでの流れ
(審査対象外研究の概説)
※継続研究した場合のみ

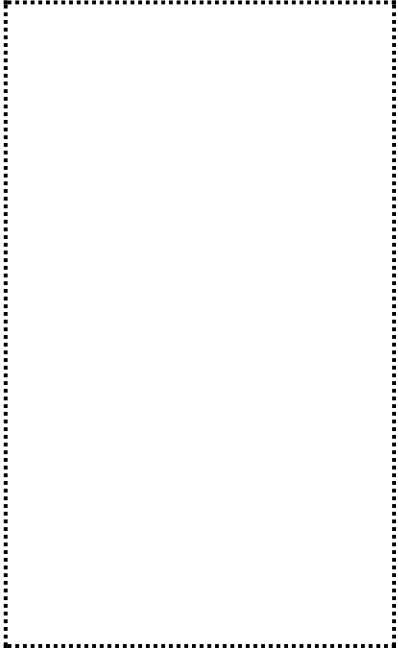
3 【以降本文】

～

n おわりに

～資料集～
(1)×××
(2)×××

例) ○学校紹介 ○各種バックデータ ○アンケート用紙 e t c



余白は上下左右25mm

1 頁 4 0 行程度

1 行 4 0 字程度

※フォントサイズは、
10.5 ～ 12.0程度

令和6年度 第22回福岡県高等学校生徒商業研究発表大会使用機材について

1 使用機材について

大会事務局で準備できる機材類は以下のとおりです。

また、それ以外の機材等を使用される学校は、各校で準備・ご持参ください。（接続に必要なケーブルもご持参ください。大会事務局への事前送付等をご遠慮ください。）

なお、発表中のトラブルを極力避けるために、パソコンは各校でご持参ください。

※投影画面については、九州大会、全国大会の規定では1画面となっております。福岡県大会においても1画面での投影とします。

会場設備機材	数量	備 考
スクリーン	1	1画面投影
プロジェクター	1	
ワイヤレスハンドマイク	3	
演台	1	

2 リハーサルについて

大会日程のとおり、リハーサルを予定しています。リハーサル30分前までに受付を済ませてください。

リハーサル時間は参加校が決まり次第お知らせします。

リハーサル（準備・片付けも含む）では、持参した機材・その他の物の配置及びテスト、発表者の立ち位置などの確認を効率よく行ってください。

